


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 松下建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		経営理念の事務所への掲示、週に1回の会議での唱和により社内浸透を図っています。 週に1回の会議の場において、経営目標を従業員と共有し、目標達成に向けた各人の意識醸成に取り組んでいます。								8	9									17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守について就業規則に明文化し、日常的な社員への声かけにより周知することで、法令遵守の体制を構築しています。																		16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		見積り等の価格設定の際は、必ず担当者社長によるダブルチェックを徹底し、公正な取引に取り組んでいます。										10								16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		各部門責任者を中心に、環境・社会に及ぼす影響を把握し、必要に応じて適切に対処しています。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産の取扱いについてセミナーを受講しています。 特許、商標、著作権等の取扱いについて規程を設け、社員に指導しています。							8.2	8.3	9									16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報を取得する際は、個人情報保護宣言書を渡し適切に保管しています。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		取引先や自治体との積極的な対話により、自社事業が外部に及ぼす影響を把握し、対応しています。																	16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11						13.1	16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者に対して経営や財務管理について教育を行い、事業承継に取り組んでいます。 事業承継セミナーに参加しています。								8	9										17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8				12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		就業規則に、差別やハラスメントの禁止を明記しています。 社内でのコミュニケーションを大切にしておき、差別のない風通しの良い社内環境を整備しています。				4.3	5.1			8.5										16.1	16.2	16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		毎月安全パトロールを実施しています。 毎朝現場作業前にはKY活動を行い、安全・衛生に取り組んでいます。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金について就業規則、賃金規程に明記しており、社員(正社員、パート、アルバイト)に対して公正な待遇を行っています。					5.5				8.5				10.2	10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		毎月残業時間を管理し、状況に応じて声かけや業務の見直しを行っています。 ICT重機の導入により、現場での時間外労働の削減に取り組んでいます。			3		5.5				8.5		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		講習やセミナーを案内し参加希望に応じて、業務日程の調整等を行っています。 資格取得費用や講習の受講費用を会社負担しています。 取得資格に応じて資格手当を支給しています。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		毎月の安全パトロールや毎朝のKY活動により、事故防止に取り組んでいます。 人間ドック、インフルエンザ予防接種費用を会社負担しています。 相談窓口を設置し、従業員のメンタルケアに取り組んでいます。			3						8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・雇用や昇格において、性別・年齢による差別的待遇は行っていません。 ・再雇用の実施や外国人の雇用等により、多様な人材が活躍できる環境づくりに取り組んでいます。				4.4	5.1	5.5			8.5		10.2	10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●					3						8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		ICT搭載の重機を導入し、現場作業における業務効率化を図っています。 勤怠管理の電子化により、DXを推進しています。									8	9.1		11	12							
	21	【ブライツ企業】 ・ブライツ企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 松下建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		現場にて発生した産業廃棄物は専門業者に持ち込み、適切に処理しています。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		事務所の照明をLED照明にすることで、エネルギー効率向上に取り組んでいます。 夏場は事務所に寒冷紗を設置し、エアコン使用時間をできるだけ削減しています。 【予定】2024年10月までに簡易計算シート等を用いて自社のエネルギー使用量を把握します。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		温室効果ガス排出量を削減する重機を使用しています。 アイドリングストップを徹底し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。 【予定】2024年10月までに簡易計算シート等を用いて温室効果ガスの排出量を把握します。			2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		吸着マットの使用により、汚水や油の流出防止に取り組んでいます。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		積極的な電子化により、コピー用紙の使用枚数削減に取り組んでいます。 紙コップやビニール袋等、使い捨ての備品や道具を見直し、再使用可能な製品に入れ替えています。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		吸着マットの使用により、汚水や油の流出を防止し、水資源の質と量の保全に取り組んでいます。 ・事務所に節水ポスターを掲示し、従業員に声かけを行っています。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		コピー用紙や事務所で使用する紙ファイル等に積極的にFSC認証商品を購入しています。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		オフィスの壁面緑化、植栽を行っています。オフィス内にも観葉植物を設置し緑あふれる空間にしています。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			社用車にハイブリッド車を導入しています。										9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 松下建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		責任者による施工状況の確認を徹底しています。施工完了後には、チェックリストに基づいた検査を実施しています。			3.9						9		12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		事務所にバリアフリーのフロアを設置し、誰もが利用しやすい環境を整備しています。外国語のパンフレットを作成し設置しています。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		施工に使用する木材には優先的に県産材を使用しています。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		事務所の家具や建具は木材を使用しており、木質化の推進に貢献しています。							7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		年に12回、地域の清掃を行っています。年に2回地域ボランティアに参加しています。地元行事への協賛を行っています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ハザードマップを確認し、もしもの時の備えに自社内に20人分の寝具とシャワールームを設置しています。水のろ過方法や簡易トイレの作り方を話し合い防災対策を講じています。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		3年に1回、救助救急の技能講習に参加しています。球磨川水害時に救助活動を行っています。社員をRESCUE3の講習へ参加させています。お客様へ防災マップ等を配布・注意喚起を行い地域防災へ貢献しています。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●												9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。